

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和3年9月17日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：黒川長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから9月17日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○黒川総務課長 報道官の黒川です。

お手元の広報日程に沿いまして、御説明をいたします。

来週休みの日が多いので、ちょっと少なめになっています。

まず、一番上、原子力規制委員会、来週の規制委員会は時間は通常どおりですが、委員長が出張のため欠席になりまして、田中委員が司会で、委員会後の記者会見も田中委員が行うこととなります。

次が、1ページ目の下のほうです。9月21日の（3）第2回中深度処分対象廃棄物の濃度決定方法に係る検討チームです。

こちらは、7月30日に第1回をやりまして、そのときに規制庁側からこういう説明をしてくださという依頼をしましたので、それに対する回答を原子力学会から受けるというものになります。

こちらからの説明は以上です。

<質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手を挙げてください。

よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。ありがとうございました。

—了—